

熱中症 予防が大事

6月は湿度や気温がぐんぐん上昇する時期です。湿度が高いと汗が蒸発しにくく、身体に熱がこもりやすくなるため、熱中症の危険が高まります。

意識的に発汗の機会を増やすことで急な体温上昇にも対応できる身体づくりや、エアコンの早期点検など、熱中症対策を進めておきましょう。

意識的に発汗の機会作って 無理せずにエアコン使おう

■熱中症予防のポイント

- ▼炎天下や高温多湿の場での作業や運動は避け、エアコンなどで温度を調節する
- ▼適度に休憩し、喉が渇く前に水分補給をする（たくさん汗をかいたときは塩分も補給する）
- ▼日ごろから栄養バランスの良い食事と体力づくりをする
- ▼軽い運動や入浴など、体を暑さに慣れさせる「暑熱順化」を取り入れ、汗がかける身体づくりを行う

■夏前にエアコンの点検を

暑い日は無理をせず、エ

コンを使いましょう。夏場のエアコンの修理や設置工事は混み合います。

各家庭において試運転を行い、異常がある場合は、早めに修理の依頼をしましょう。

深刻な被害予想 環境省が配信開始

■熱中症警戒アラート確認を

熱中症による重大な事故を防ぐため、現行の「熱中症警戒アラート」に加え、より深刻な健康被害が予想される場合に発表される「熱中症特別

警戒アラート」の運用が始まりました。



環境省のメール配信サービスまたはLINEで受け取れます。

■クーリングシエルトの開放について

熱中症から市民の健康を守るため、冷房設備を有する等の要件を満たす市内の公共施設の一部をクーリングシエルト（指定暑熱避難施設）として指定しました。
熱中症特別警戒アラート等が発表された場合に限らず、暑さをしのぐ場所として、当施設をご利用ください。

※施設の場所等は5面に掲載しています。

熱中症に関すること＝消防署（☎981-0399）、健康推進課（☎983-1117）
クーリングシエルトに関すること＝環境政策課（☎983-2795）

行財政改革検討懇談会の市民委員を募集

市は、健全な行財政運営の確立を図り、将来のまちづくりを確かなものとするため、令和5年度を初年度とする第8次行財政改革実施計画を策定し、取り組みを進めています。

そこで、本計画の進捗状況を点検し、意見や提言をいただくため、行財政改革検討懇談会の市民委員を募集します。

■対象 市内在住・在勤・在学の方
満18歳以上満75歳未満の方で、平日昼間に年1～2回程度開催する会議に出席できる人

■任期 令和6年8月～令和9年3月（予定）
■募集人数 1人程度

令和6年度の役員が決定

◆自治連合会

自治会や町内会、区などの市内48自治組織で構成する八幡市自治連合会の今年度の役員が、4月25日（木）開催の幹事会で選出されました（敬称略）。

▽会長 柏本修介（戸津区）
▽副会長 道上幸彦（一区）
▽副会長 河崎進（長町樋ノ口区）
▽書記 西川康彦（三区）

◆自主防災推進協議会
4月24日（水）に開催された自主防災推進協議会役

市民協働推進課
（☎983・5749）

危機管理課
（☎983・3200）

表彰

◆春の叙勲
国や公共に対し功労のあ

■報酬
1回あたり6600円

■応募方法 小論文「みんなが創る『持続可能な八幡市』の実現に向けて」（800字以内、様式任意）に住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を記入し、6月21日（金）までに郵送（〒614・8501 市役所政

策企画課（住所不要）（当日消印有効）または持参。※選考方法は小論文で、結果は全員に通知しますが、提出いただいた小論文は返却できません。

政企画課
（☎983・1004）

員会議で、今年度の役員が選出されました（敬称略）。
▽会長 増尾辰一（二区自治防災隊）
▽副会長 下野昇（三区自主防災会）、宮川一隆（上奈良区自主防災隊）

◆危険業務従事者叙勲
警察官や消防士、自衛官など危険性の伴う仕事で社会に貢献した人をたたえる危険業務従事者叙勲で、元大阪府警視の伊東憲五さんと元大阪府枚方寝屋川消防組合消防監の岡田光司さんに瑞宝双光章が贈られました。



かわた市長の
徒然やわた帖

雨と夏への備えを万全に

日も長くなり、暑さも増してま

6～10月にかけては、雨が多くなる「出水期」にあたります。水害や土砂災害に備え、河川流域での水防訓練や市内要注意箇所での水防訓練や、公務も災害対策がピークを迎えています。

日ごろの備えとして、皆さんもハザードマップで最寄りの避難所や避難ルートなどの再確認をお願いします。確認には、「八幡市防災アプリ」が大変便利です。

これからはキャンプや海、川遊びなども増えてくると思います。水難事故への注意が必要です。「自分は関係ない」と思わずに、くれぐれもご留意ください。

ちなみに私は幼い頃、シャチ形のプロット（浮き輪）に乗っていたところ、風で沖まで流され、非常に危険な目に遭った経験があります。シャチやイルカ形のプロットは帆のように風を受けやすい形をしており、風に吹かれると、あつという間に流されてしまいます。備えあれば憂いなし。ご自身やご家族の安心のため、気をつけて安全にお過ごしください。

放課後児童健全育成施設 入所要件を一部緩和

7月と8月の入所に限り、保護者等の就労による入所基準を次のとおり緩和します。

変更前

- 次の①～③のすべてを満たすこと
- ①保護者等の勤務終了時間が午後3時以降
 - ②保護者等の勤務時間が月60時間以上
 - ③保護者等の勤務日数が月15日以上

変更後

- 次の①、②のすべてを満たすこと
- ①保護者等の勤務時間が月60時間以上
 - ②保護者等の勤務日数が月15日以上

■募集施設

小学校区	実施施設
八幡小	八幡小学校内
くすのき小	竹園児童センター内
さくら小	男山児童センター内
橋本小	橋本児童センター内
中央小	中央小学校内
有都小	有都小学校内
南山小	南山小学校内
美濃山小	美濃山小学校内

※子ども・子育て支援センター内の新規児童の受け入れは行っておりません。

■申請方法・場所

申請書類に保護者の就労証明書等を添えて、次の申請期間にこども未来課へ提出
※申請書類等はこども未来課や各放課後児童健全育成施設ほか、口座振替申込用紙以外は市ホームページから入手可。

■申請受付期間

- 7月入所＝6月3日（月）～20日（木）
8月入所＝7月1日（月）～19日（金）

※受付時間は平日の午前8時30分～正午、午後1時～5時15分です。
※受付期間外の申請や書類に不備がある場合は、いかなる理由でも受け付けません。

☎こども未来課（☎983-1125）

火災・救急統計

消防本部 ☎981-4119

令和6年1月～4月累計（ ）内4月分		去年同期累計
火災出動	7件 (1)	7件
火災以外の出動	110件 (26)	134件
救急出動	1,409件 (336)	1,389件
搬送人員	1,292人 (311)	1,238人